

# 夢

No.123

南天の夜空を夜通し見たい！

湯本 楓貴さん 平野小学校 6年

ぼくの夢は、南天の夜空を夜通し見ることです。南天とは、南半球の夜空のことです。

とてもきらびやかな南天の星を見るのは、本を読むほどワクワクします。また、夜空は一日の内でも変化していくので、夜通し見てもあきずに見ることが出来ると思います。

いつか天文学者になって、世界の宇宙に関する名所に行ってみたいと思います。

特に、ぼくはオーストラリアで大きな望遠鏡を使って、ただでさえきれいな南天の星々や天の川を見たり、新たな発見をしたりすることを望んでいます。

このように、宇宙の星々や宇宙のことを考えるたびに、ワクワクして今すぐにでも行きたくなります。

いつかぼくの夢がかなうように、毎日夢を忘れずに、星の本を読むなどして、一步一步近づいていきたいです。

## 編集後記



面積：112.18 km<sup>2</sup>  
人口：44,004 人（－24）  
男：21,334 人（－16）  
女：22,670 人（－8）  
世帯数：15,613 戸（＋2）  
【平成 27 年 6 月 1 日現在】  
（ ）は前月比、平成 22 年  
国勢調査を基に推計

▼バラまつりの会場いっぱい広がる色鮮やかに輝くバラ。園内のバラを夢中になって撮影していると、バラの手入れをする実行委員やバラの会の皆さんにも自然と目が留まりました。明るい表情で愛情を込めて手入れをするその姿は、バラに負けないくらい輝いているように感じました。（芳澤）  
▼西条「ほたるの里」の取り組みを聞き、6月下旬の夜、「ほたる川」に連日通いました。そこには、水辺に舞うたくさんのホタルの姿が。ホタルが飛び交う環境を守るために活動されている皆さんの顔が思い浮かび、ホタルが描く光跡がより美しく見えました。（中沢）  
▼先日、ウェブサイトの部（市部）で入選した「全国広報コンクール」の表彰式に参加してきました。全国の広報担当者や入賞作品とじかに触れあうことで、とてもいい刺激になりました。今後も、市民の皆さんの目線に立った広報を心掛けていきたいです。（仲條）